

令和5年5月19日	
資料提供(県庁、海草振興局と同時提供)	
所 属	有田振興局農林水産振興部農業水産振興課
担当者	古田、田端
電 話	0737-64-1273

令和5年度「有田・下津地域世界農業遺産推進協議会」 総会の開催について

2つの日本農業遺産認定地域（下津地域の「下津蔵出しみかんシステム」と有田地域の「みかん栽培の礎を築いた有田みかんシステム」）が融合したみかんシステムにより、世界農業遺産認定を目指すための「有田・下津地域世界農業遺産推進協議会」について、下記により令和5年度の総会を開催します。

システムの概要

長峰山脈を挟んで隣接する有田地域、下津地域は、400年以上前から農家の手により壮大な石積み階段園を築き上げ、江戸時代には日本で初めての共同出荷組織「蜜柑方」を組織した。自然条件を巧みに活かし多様な品種系統を導入し、貯蔵技術も駆使しながら、年内の有田みかん、年明けの下津蔵出しみかんという長期リレー出荷を実現し、現在に至るまで継承されている世界的に重要な農業システムである。

- 1 日 時 令和5年5月26日（金）13：30～
- 2 場 所 JAながみね しもつ宮農生活センター 大会議室
（海南市下津町下225）
- 3 内 容 令和4年度事業報告及び歳入歳出決算について
令和5年度事業計画及び歳入歳出予算について
その他
- 4 出席者 海南市、有田市、湯浅町、広川町、有田川町、JA、商工観光関係者、
学識経験者、和歌山県等

